

## 高濃度PCB含有コンデンサを使用した溶接機のメーカー名、機器名、型式名及び製造時期

回答企業	設備型式・機種	メーカー	PCB含有コンデンサの使用時期	微量PCB混入が懸念されるコンデンサの使用時期	
(株) オリジン	「OFP-」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1955年4月～1972年4月	1972年5月～1992年12月	
	「4FR-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1955年4月～1972年4月	1972年5月～1988年10月	
	「5FR-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1955年4月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「C1FP-」または「C-1FP」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1955年4月～1972年4月	製造中止	
	「C4M-」または「C-4M-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1955年4月～1972年4月	製造中止	
	「OA-」で始まる機種 ※○は1桁または2桁の数字	オリジン電気 (株)	1959年4月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「OAS-」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1959年7月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「P-O」で始まる機種 ※○は1桁または2桁の数字	オリジン電気 (株)	1960年2月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「OD-」で始まる機種 ※電源部 ○は数字	オリジン電気 (株)	1960年5月～1972年4月	1972年5月～1993年5月	
	「C-1AS」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1960年7月～1972年4月	製造中止	
	「V-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1960年9月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「I-HP」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1961年1月～1972年4月	製造中止	
	「J-1～9-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1969年8月～1973年3月	1973年4月～1993年3月	
	「H-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1969年10月～1972年4月	1972年5月～1989年9月	
	「KFP-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1969年10月～1971年6月	製造中止	
	「4PO-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1970年3月～1971年3月	1973年11月～1985年6月 以降製造中止	
	「Z-OA-」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1970年5月～1973年3月	1973年4月～1990年3月	
	「SA-○○」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1970年10月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「SP-○○」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1970年2月～1972年4月	1972年5月～1987年11月	
	「JV-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	—	1975年7月～1993年3月	
	「JP-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1970年3月～1973年3月	1973年4月～1993年3月	
	「JPF-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	—	1986年5月～1993年3月	
	「JZ-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1971年1月～1973年3月	1973年6月～1991年3月	
	「K-」で始まる機種 ※機構部のみ	オリジン電気 (株)	1970年10月～1972年4月	1972年5月～1993年3月	
	「D-」で始まる機種 ※電源部のみ	オリジン電気 (株)	1970年6月～1972年4月	1972年5月～1993年5月	
	「OAP-」で始まる機種 ※○は数字	オリジン電気 (株)	1971年1月～1972年4月	1972年5月～1982年2月 以降製造中止	
	「KAP-」または「K-AP-」で始まる機種	オリジン電気 (株)	1970年6月～1971年6月	製造中止	
	「OP-15」※プラズマ溶接機	オリジン電気 (株)	1971年3月～1972年4月	1972年5月～1977年7月 以降製造中止	
	「OP-40」※プラズマ溶接機	オリジン電気 (株)	1971年8月～1972年4月	1972年5月～1978年10月 以降製造中止	
	「OPW-100」※プラズマ溶接機	オリジン電気 (株)	—	1972年12月～1977年1月 以降製造中止	
	「OPW-200」※プラズマ溶接機	オリジン電気 (株)	—	1984年2月 以降製造中止	
	「OPW-300」※プラズマ溶接機	オリジン電気 (株)	—	1978年3月 以降製造中止	
	「PCD-100-405」※プラズマ切断機	オリジン電気 (株)	—	1977年3月～1982年2月 以降製造中止	
	「PCD-100-406」※プラズマ切断機	オリジン電気 (株)	—	1981年10月～1985年3月 以降製造中止	
	「PCD-150-380」※プラズマ切断機	オリジン電気 (株)	—	1975年12月～1980年3月 以降製造中止	
	「PCD-150-416」※プラズマ切断機	オリジン電気 (株)	—	1985年8月～1991年8月 以降製造中止	
	※使用コンデンサメーカー：日ケミ、マルコン（現：日ケミ山形）、ニチコン				
	(株) ダイヘン	HP掲載の通り ( <a href="https://www.daihen.co.jp/csr/pcb/index08.html">https://www.daihen.co.jp/csr/pcb/index08.html</a> )			

回答企業	設備型式・機種	メーカー	PCB含有コンデンサの使用時期	微量PCB混入が懸念されるコンデンサの使用時期
電元社トーア（株）	定置式スポット溶接機 SLPシリーズ	東亜精機（株） （～1988年） ナストーア（株） （1988年～2011年）	1970年7月～1973年3月	1973年4月～1990年3月
	定置式プロジェクション溶接機 P0シリーズ			
	定置式シーム溶接機 RCK・RCG・RUGシリーズ			
	タイマーコンタクター TCシリーズ			
	屋根シーム溶接機 S5-TH-Yシリーズ			
（株）ナ・デックス	IC タイマ：SC4 型	（株）名古屋電元社	使用していません	1989年までの製造品が対象です
	CMOSタイマ：TCC4-17*	（株）名古屋電元社	使用していません	
	マイコンエース：M**-****	（株）名古屋電元社	使用していません	
	ユニバーサルⅠ：TMCO-***/GSM-***	（株）名古屋電元社	使用していません	
	ユニバーサルⅡ：TCUO-****/CSU-***	（株）名古屋電元社	使用していません	
	ユニバーサルⅢ：U30-****	（株）名古屋電元社	使用していません	
	ユニバーサルⅣ：U40-****	（株）名古屋電元社	使用していません	
	RWC：U32-****	（株）名古屋電元社	使用していません	
	AWC：AWC-**	（株）名古屋電元社	使用していません	
PHASE 1：PH1-****	（株）名古屋電元社	使用していません		
パナソニック（株）	別紙の通り			
（株）育良精機	該当なし			
OBARA（株）	該当なし			
（株）神戸製鋼所	該当なし			
（株）向洋技研	該当なし			
（株）中央製作所	該当なし			
デンヨー（株）	該当なし			
（株）電溶工業	該当なし			
古河電工パワーシステムズ（株）	該当なし			

## 高濃度PCB含有コンデンサを使用した溶接機のメーカー名、機器名、型式名及び製造時期

回答企業	設備型式・機種	メーカー	PCB含有コンデンサの使用時期	微量PCB混入が懸念されるコンデンサの使用時期
パナソニックスマートファクトリーソリューションズ(株)	下記の通り			

## 記

## PCB使用溶接機／微量PCB混入溶接機について

## ① 1972年以前に製造された溶接機(主銘板に記載された製造年を確認ください)

1972年以前に製造された溶接機には、PCBを使用しているものがあります。  
溶接機の主銘板の写真と、主銘板に記載された情報(型式名、品番、製造年他)をご連絡ください。  
主銘板が判別できない場合、溶接機本体の写真の送付をお願いします。  
対象機種に対しては、PCB特措法に準拠した適正な処理をおねがいたします

## 【PCB使用溶接機品番と製造期間】(\*には数字/英文字が入ります)

## ○製造期間:1957年(昭和32年)～1972年(昭和47年)

LAW-136(5)*	YK-136(5)E*	YK-136(5)F*
LAW-256(5)*	YK-206(5)E*	YK-186(5)F*
LAW-306(5)*	YK-256(5)E*	YK-206(5)F*
LAW-406(5)*	YK-306(5)E*	YK-256(5)F*
LAW-506(5)*	YK-406(5)E*	YK-306(5)F*
	YK-506(5)E*	YK-406(5)F*
		YK-506(5)F*

## ○製造期間:1957年(昭和32年)～1959年(昭和34年)

SAW-066(5)

## ○製造期間:1957年(昭和32年)～1963年(昭和38年)

SAW-306(5)

SAW-506(5)

○上記以外は個別にお問い合わせください

**② 1990年以前に製造された溶接機(主銘板に記載された製造年を確認ください)**

1990年以前に製造された溶接機には、製造時における微量PCB混入の可能性を完全に否定することができないものがあります。

溶接機の主銘板の写真と、主銘板に記載された情報(型式名、品番、製造年他)をご連絡ください。

主銘板が判別できない場合、溶接機本体の写真の送付をお願いします。

対象機種に対しては、PCB特措法に準拠した適正な処理をおねがいたします。

**③ 1991年以降に製造された溶接機(主銘板に記載された製造年を確認ください)**

1991年以降に製造された溶接機は、製造時におけるPCBの混入の可能性ある対象機種に該当いたしません。